

令和5年教育委員会 第12回定例会

1 日 時 令和5年12月21日(木) 13時30分開会 15時05分閉会

2 場 所 教育委員会庁舎1階 第1会議室

3 出席委員

教育長	林 秀 樹
教育委員	小 澤 倭文夫
教育委員	常 見 幸 司
教育委員	黒 田 仁 美
教育委員	吉 田 敬 徳

4 欠席委員 なし

5 出席職員

教育部長	鈴 木 健 介
教育部次長	野 呂 武 志
学校教育支援室長	谷 口 剛
学校教育支援室主幹 (教育課程・研修担当)	菊 野 幸 治
学校教育支援室主幹 (生徒指導・特別支援担当)	青 柳 信 正
施設管理課長	柿 岡 佳 憲
生涯学習課長	山 澤 亮 司
教育部主幹 (新総合体育館整備担当)	近 藤 玲 司
生涯スポーツ課長	永 井 良 暁
図書館副館長	海 藤 久仁子
博物館副館長	千 葉 秀 章
博物館主幹	大 鐘 卓 哉
教育総務課長	森 田 裕 規
教育総務課総務係長	松 本 義 雄
教育総務課総務係	高 橋 ありさ

6 傍聴人 なし

7 議 題

協議第1号 令和6年度教育費予算案について

協議第2号 令和5年度教育費補正予算案について

協議第3号 中学校の部活動について

協議第4号 小樽市立学校管理規則について

報告第1号 令和5年度第51回小樽市民大学講座の実績について

報告第2号 令和5年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出（臨時代理）について
その他 寄附採納について

8 議 事

教育長 ただ今から、教育委員会第12回定例会を開会いたします。
本日の会議の議事録署名委員に、吉田敬徳委員を指名させていただきます。
はじめに、お諮りいたします。

「協議第1号 令和6年度教育費予算案について」及び「協議第2号 令和5年度教育費補正予算案について」は、会議規則第13条第1項第3号により、「協議第3号 中学校の部活動について」及び「協議第4号 小樽市立学校管理規則について」は、同項第5号により非公開とし、議事録については結果のみ記載することとし、最後に審議していただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 （異議なし）

教育長 では、そのように進めさせていただきます。
それでは、「報告第1号 令和5年度第51回小樽市民大学講座の実績について」の説明をお願いします。

報告第1号 令和5年度第51回小樽市民大学講座の実績について

生涯学習課長 「報告第1号 令和5年度第51回小樽市民大学講座の実績について」御報告いたします。

資料を御覧ください。

第51回の小樽市民大学講座については、7月の定例会で御説明いたしましたが、9月末から11月初めにかけて開講いたしました。

「1講座概要」のとおり、第1講座は、ITエバンジェリストの若宮正子氏、第2講座は、小樽商科大学副学長の鈴木将史氏、第3講座は、建築家・クリエイティブディレクターの福島慶介氏、第4講座は、ノンフィクション作家・評論家の保阪正康氏を予定しておりましたが、御本人から体調不良のためキャンセルしたいとの連絡が直前にあり、中止となりました。最後の第5講座は、プロアドベンチャーレーサーの田中陽希氏ということで、今回は4名の講師の方々に講演をしていただきました。

時間は資料に記載したとおりで、会場は小樽経済センターの7階ホールで実施しています。

受講料は5回分の全講座受講券を5,000円、1講座受講券を1,500円としておりましたが、第4講座が急遽中止となりましたので、全講座受講券をお買い求めいただいた方には、第2講座以降の受付時に1講座分として1,000円を返金しました。また、事前に1講座受講券を購入済みであった方にもはがきなどで案内を送付し、生涯学習プラザで返金手続きを行いました。

「2受講者数など」ですが、(1)受講者の内訳のとおり、合計で322人の方に購入いただきました。昨年は385人でした。約64%の206人が女性となっています。(2)受講者の年代割合及び市内在住率をみると、年代については60代と70代の方々に約59%を占めるという状況で、約1割が市外在住の方でありました。市外の方は内訳を記載してはいますが、千葉県の方は福島慶介さん、それ以外の方は最も多いのが田中陽希さん、次いで若宮正子さんの講座という状況でした。田中陽希さんは登山家の皆さんに興味を持ってもらえると思い、札幌の秀岳荘にもチラシを置いてもらいましたので、その効果も少しはあったのではないかと感じています。

「(3)各講座の受講者数」ですが、4回の延べ人数で、489人の方に受講していただきました。昨年は第50回、市政施行100周年の記念事業としての開催で、ヤマザキマリさんらを招き、5講座で655人を記録していましたが、今回は4講座で500人弱に受講していただき、成功できたと考えております。

来年度の内容は、今後、実行委員会で協議していきますが、引き続き、多くの方に満足していただけるような生涯学習の機会の提供に努めていきたいと考えております。

御報告は以上であります。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。
小澤委員にご参加いただきましたが、感想などありますでしょうか。

小澤委員 福島さんの講座は用事があり行けなかったのですが、それぞれの講座について、大変興味深く聞かせていただき、良い研修だったと思います。

若宮さんの講座の内容は、常にチャレンジしなければいけないという話を繰り返されていて、若さは年齢じゃないなと強く感じましたし、商大の鈴木先生のお話しは、文系大学の重要性について、改めてお話しいただいたことがとても印象に残りました。

あと、講座の内容ではないのですが、会場の音響があまり良くなかったので、音響設備の改善をしていただければ、なお聞きやすくなると思いました。

講座に関しては、今後も継続していただければと思いました。

教育長 音響について、御指摘がありましたがいかがですか。

生涯学習課長 ワイヤレスマイクよりも、有線マイクの方が音質が良いかなと思い、講師によっては有線マイクも使用してみたのですが、施設に設置されているスピーカーの問題もあり、あまり改善されませんでした。参加されている方々からも同様な御意見をいただいておりますので、今後、経済センターと協議していきたいと思っております。

教育長 他にございますでしょうか。

吉田委員 5回の講座のうち、4回目は中止になったということですが、第5講座が日曜日に行われていて、参加者が一番多いということでした。札幌からも来られていますけど、年齢層を見

ると、60～80代の方が非常に多いので、平日の開始時間が遅い気がするのですが、どのように開催日時の設定をされているのですか。

生涯学習課長 平日については、60～80代の方は日中に時間がある方もいるので、もっと早く開催してほしいという意見もあるのですが、我々としては、そういう方々ばかりではなく、現役の方にもぜひ参加していただきたいと思い、日時の設定をしているところです。平日の場合は、仕事が終わった後に来ていただきたいということで、例年6時半の開始と設定しているところです。

日曜日については、田中陽希さんがテレビなどに出演され、著名な方ということもあり、登山をされている大学生の方などにも来てもらいたいと思い、学校の登山部などにも声かけをいたしました。そういうこともあり、日曜日であれば日中でも集まってくれるのではないかとということで、今回、試験的に日中に開催いたしました。日曜日は夜間よりも日中の方が参加しやすいと考え、この時間にしましたが、土日にやるなども含めて、今後、開催時間等について、実行委員会で協議していきたいと思えます。

吉田委員 ありがとうございます。なるべく多くの方が参加しやすい時間で、内容によっても参加しやすい年齢層を考慮していただいて、多くの方に参加していただけるような日時設定にしていればと思います。

教育長 他にございますか。

時間設定については講師の方の都合もあり、我々の方で自由に決められない場合もありますが、実行委員会で色々と協議したいと思えます。

よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了いたします。

続きまして、「報告第2号 令和5年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出(臨時代理)について」の説明をお願いします。

報告第2号 令和5年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出(臨時代理)について

教育総務課長 令和5年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出を、小樽市教育委員会事務委任等規則第4条の規定に基づき、令和5年12月11日別紙のとおり臨時代理したので報告します。

予算の内容としましては、教育長に係る交際費です。

今年度につきましては、現職の学校職員が4名亡くなったことや、また交際費の対象となる懇親会等の会費が値上がりをしており、教育長だけではなく、市長、議長についても同様な状況になっていますことから、この度、補正予算を要求し同様の内容で意見を求められて

おり、異議なしとしたものです。

報告は以上です。

教育長

本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。

今年度は現職の教職員の方が、4名もお亡くなりなっています。これまでは、多い年でもお一人でした。このため、学校長や皆さんに、職員の健康管理をしっかりとっていただきたいということで、お願いをしたところです。

このような事情もありまして、予算の補正をさせていただきました。

よろしいでしょうか。

各委員

(なし)

教育長

それでは、本件を終了いたします。

続きまして、その他の報告で「寄附採納について」の説明をお願いします。

その他 寄附採納について

教育総務課長

寄附が2件ございましたので、御報告いたします。

1件目は、志和裕様から、小樽市交通災害遺児奨学資金基金に1万円を御寄附いただきました。志和様からは平成12年より御寄附をいただいております、先月に引き続き今回で43回目、総額は48万円となります。

2件目は、高坂啓子様から小樽市奨学資金基金に10万円を寄付いただきました。

高坂様からは、平成14年より御寄附をいただいております、10月に引き続き今回で40回目、総額は495万円となります。

報告は以上です。

教育長

本件に関しまして、御質問等ございましたらお願いします。

皆さん、毎回のように御寄附をいただいている方々で、大変感謝しております。

御寄附については、大切に使用させていただきたいと思います。

よろしいでしょうか。

各委員

(なし)

教育長

それでは、本件を終了させていただきます。

それでは、ただ今から非公開の審議に入りますので、報道関係者及び傍聴者の皆様には御退席をお願いいたします。

<非公開の審議開始>

協議第1号 令和6年度教育費予算案について

教育総務課長から、「令和6年度教育費予算案について」説明し、常見委員、小澤委員から質問があったほか、全委員一致により協議した。

協議第2号 令和5年度教育費補正予算案について

教育総務課長から、「令和5年度教育費補正予算案について」説明し、全委員一致により協議した。

協議第3号 中学校の部活動について

教育総務課長から、「中学校の部活動について」説明し、吉田委員、黒田委員から質問があったほか、全委員一致により協議した。

協議第4号 小樽市立学校管理規則について

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）から、「小樽市立学校管理規則について」説明し、小澤委員から意見があったほか、全委員一致により協議した。

<非公開の審議終了>

教育長 以上で、教育委員会第12回定例会を閉会いたします。

上記のとおり相違ないことを認め、ここに署名する。

令和 年 月 日

教育長

署名委員

調製職員（教育総務課総務係長）